入学試験問題(2次)

外国語

令和6年1月31日

試験時間 30分

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子と解答用紙を開かないこと。
- 2 この問題冊子は表紙・白紙を除き2ページである。解答用紙は表紙を含め4枚である。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所等があった場合は申し出ること。
- 3 解答には必ず黒鉛筆(またはシャープペンシル)を使用すること。
- 4 解答を訂正する場合は、消しゴムできれいに消すこと。
- 5 監督員の指示に従って、問題冊子の表紙の指定欄に受験番号を記入すること。
- 6 監督員の指示に従って、解答用紙の表紙の指定欄には受験番号と氏名を、2枚目から4枚目の指定欄には受験番号を記入すること。
- 7 この問題冊子の余白は、草稿用に使用してよい。ただし、切り離してはならない。
- 8 解答用紙左上のホチキス留めは、外さないこと。
- 9 解答用紙およびこの問題冊子は、持ち帰ってはならない。

受験番号				
------	--	--	--	--

上の枠内に受験番号を記入しなさい。

次の英文を読み、設問に答えなさい。

この箇所については、著作権上の都合により、公開していません。

この箇所については、著作権上の都合により、公開しておりません。

問題 1 本文の要旨を 200 字以内の日本語で記載しなさい。

(句読点は 1 字とする。)

問題 2 下線部の中の opposite の語により対比されている二つの考え方を説明した上で、どちらの考え方が妥当であるかという点について、あなたの意見を理由とともに 200 字以内の日本語で述べなさい。

(句読点は 1 字とする。)

問題 3 本文での提案にはさまざまな反対意見が考えられる。そのうち一つを例示し、それを乗り越えるにはどのような取り組みが必要であると思われるかをあなた自身の言葉で 80 語程度の英語で述べなさい。